＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	健康快適秋田の家
グループの名称	秋田の住まい研究会
直近採択グループ番号	06-0600-0098

（グループ代表者）

代表者名	鈴木　浩樹　　代表者印
代表者所属先	株式会社　鈴木建設
代表者所在地	秋田県秋田市仁井田蕗見町３－６
代表者電話番号	018-839-2219

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社　吉田産業
事務局担当者名	藤澤　陽介　　印
事務局郵便番号	010-0061
事務局所在地	秋田県秋田市卸町二丁目４番３号
事務局電話番号	018-863-3251
事務局FAX	018-864-1310
事務局担当者E-mail	y-fujisawa@yoshidasangyo.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	健康快適秋田の家
２．グループの名称(必須)	秋田の住まい研究会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0600-0098
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	秋田県内
５．結成年(必須)	2016　年
６．グループ代表者名(必須)	鈴木　浩樹
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社　鈴木建設
８．グループ代表者所在地(必須)	秋田県秋田市仁井田蕗見町３－６
９．グループ代表者電話番号(必須)	018-839-2219
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社　吉田産業
１１．グループ事務局担当者名(必須)	藤澤　陽介
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	010-0061
１３．グループ事務局所在地(必須)	秋田県秋田市卸町二丁目４番３号
１４．グループ事務局電話番号(必須)	018-863-3251
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	018-864-1310
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	y-fujisawa@yoshidasangyo.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	3	原木供給事業者が海外である為、念書の入手が不可能なので構成員登録を行いません。
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	9	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	3	
Ⅳ．プレカット	5	
Ⅴ．設計	3	
Ⅵ．施工	10	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
Ａ．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	■　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	杉	秋田県	乾燥秋田スギ認証制度	1	国内

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	2	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	2	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	2	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	2	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上))の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	2	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		6	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	3	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	2	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	2	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟	
			0	㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟	
			0	㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	抽選と致します。残がある場合は先着順と致します。

E．平成２９年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)									
	採択戸数	4	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)									
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1	戸	
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)									
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	2	戸	
	優良建築物型									
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸	
	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	㎡	

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
原木供給事業者が海外である為、念書の入手が不可能なので構成員登録を行いません。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
5	Ⅰ － 11	大館北秋田森林組合		018-3454	秋田県北秋田市脇神字佐助岱２７－２	0186-62-1664
5	Ⅰ － 12	協同組合　秋田県北木材センター		017-0878	秋田県大館市川口字上野１０１－１	0186-42-7651
5	Ⅰ － 13	株式会社　沓澤製材所		017-0012	秋田県大館市釈迦内街道上１５４	0186-48-3141
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －				

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
5	Ⅱ － 11	大館北秋田森林組合		018-3454	秋田県北秋田市脇神字佐助岱２７－２	0186-62-1664
5	Ⅱ － 12	協同組合　秋田県北木材センター		017-0878	秋田県大館市川口字上野１０１－１	0186-42-7651
5	Ⅱ － 13	株式会社　沓澤製材所		017-0012	秋田県大館市釈迦内街道上１５４	0186-48-3141
5	Ⅱ － 14	二ツ井パネル　株式会社		018-4211	秋田県北秋田市川井字横呑沢５－１３０	0186-78-2132
5	Ⅱ － 15	秋田プライウッド　株式会社		010-0941	秋田県秋田市川尻町字大川反２３２	018-823-8511
4	Ⅱ － 16	石巻合板工業　株式会社		986-0842	宮城県石巻市潮見町４－３	0225-96-3111
5	Ⅱ － 17	株式会社　宮盛		018-1734	秋田県南秋田郡五城目町大川大川字沖面１９５	0188-75-2151
5	Ⅱ － 18	株式会社　ウッド・ミル		011-0916	秋田県秋田市飯島穀丁大谷地２５９－１	018-880-5515
7	Ⅱ － 19	株式会社　キクモク		972-8312	福島県いわき市常磐下船尾町杭出作１７０	0246-43-1234
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
2	Ⅲ － 20	株式会社 吉田産業		031-8655	青森県八戸市大字廿三日町２	0178-47-8111
5	Ⅲ － 21	株式会社 角繁		010-0001	秋田県秋田市中通二丁目１－２２	018-833-9461
5	Ⅲ － 22	株式会社 若林木材		015-0841	秋田県由利本荘市下大野１４－１	0184-22-4051
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －				

＜様式 2-2･Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
5	Ⅳ － 15	秋田プライウッド 株式会社		010-0941	秋田県秋田市川尻町字大川反２３２	018-823-8511
5	Ⅳ － 21	株式会社 角繁		010-0001	秋田県秋田市中通二丁目１－２２	018-833-9461
5	Ⅳ － 23	古河林業 株式会社 秋田工場		018-4231	秋田県北秋田市上杉字金沢１０１－５４	0186-78-4257
5	Ⅳ － 24	株式会社 美研ウッド		019-2611	秋田県秋田市河辺戸島字七曲台１２０－８	018-881-1120
2	Ⅳ － 25	株式会社吉田産業 ハウジング加工センター		039-2246	青森県八戸市桔梗野工業団地三丁目４－５１	0178-20-5780
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －				

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
2	Ｖ － 20	株式会社　吉田産業		031-8655	青森県八戸市大字廿三日町2	0178-47-8111	○	
5	Ｖ － 27	株式会社　吉兆ホーム一級建築士事務所		010-0916	秋田県秋田市泉北４－３－２８	018-866-9280	○	
5	Ｖ － 28	株式会社　鈴木建設一級建築士事務所		010-1434	秋田県秋田市仁井田蕗見町３－６	018-839-2219	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －					

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							10	○	○
5	Ⅵ - 1	70646	株式会社 吉兆ホーム		010-0916	秋田県秋田市泉北４－３－２８	018-866-9280	○	
5	Ⅵ - 2	70653	株式会社 司工務店		018-0133	秋田県にかほ市象潟町関字建石４５番地３４	0184-43-3228	○	
5	Ⅵ - 3	70657	株式会社 松美造園建設工業		010-0023	秋田県秋田市楢山本町２－３	018-835-1433	○	
5	Ⅵ - 4	70670	株式会社 鈴木建設		010-1434	秋田県秋田市仁井田蕗見町３－６	018-839-2219	○	
5	Ⅵ - 5	70679	株式会社 住建トレーディング		010-0029	秋田県秋田市楢山川口境７－１９	018-836-6808	○	
5	Ⅵ - 6	70767	有限会社 春和建業		018-0311	秋田県にかほ市金浦字鳥長根４２－４	0184-38-4119	○	
5	Ⅵ - 7	70806	有限会社 小玉建築		018-1606	秋田県南秋田郡八郎潟町夜叉袋字下昼寝２４０－１	0188-75-4227	○	
5	Ⅵ - 8	70821	鈴木不動産 株式会社		015-0802	秋田県由利本荘市表尾崎町２２－４	0184-22-7157	○	
5	Ⅵ - 9		オネストホーム 株式会社		010-0917	秋田県秋田市泉中央一丁目９－３	018-866-5929	○	
5	Ⅵ - 10		飯尾工務店		018-0402	秋田県にかほ市平沢字立沢８５－５	0184-74-3155	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -						

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
5	Ⅵ－ 1	70646	株式会社 吉兆ホーム	14 戸	15 戸	0 戸	2 戸	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	4以上	3以下			
5	Ⅵ－ 2	70653	株式会社 司工務店	5 戸	7 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
5	Ⅵ－ 3	70657	株式会社 松美造園建設工業	35 戸	45 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	3 戸	2 戸	㎡	㎡	3以下	4以上	4以上		○	○
5	Ⅵ－ 4	70670	株式会社 鈴木建設	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	Ⅵ－ 5	70679	株式会社 住建トレーディング	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	Ⅵ－ 6	70767	有限会社 春和建業	3 戸	3 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	2 戸	2 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	4以上		○	
5	Ⅵ－ 7	70806	有限会社 小玉建築	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
5	Ⅵ－ 8	70821	鈴木不動産 株式会社	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	4以上		○	○
5	Ⅵ－ 9		オネストホーム 株式会社	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	Ⅵ－ 10		飯尾工務店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡		

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称） 健康快適秋田の家	（地域型住宅供給対象地域） 秋田県内
2．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称） 秋田の住まい研究会	（結成年） 2016　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0600-0098	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	秋田県中央県南に位置し、積雪1.0m以上になる寒冷地である為、住宅の温熱環境への配慮を行う。 3地域、4地域の基準であるUA値を超える設計を行い、暖房費などの光熱費削減を考慮する。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	秋田県はスギの生産地でもある為、お施主様に対して地域材の活用を進めていく。 乾燥秋田スギ認証制度または合法木材認証制度を活用していく。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	積雪に配慮した屋根勾配や、屋根形状を計画に盛り込む。 海岸部においては、強風対策として陸屋根形状など進めていく。	○
④ ①～③の背景	秋田県内は積雪地域であり、冬季は-10℃を下まわる日もある地域になります。 そのような地域で住宅内の温度環境が居間、浴槽、トイレなどの温度差が大きくなることで ヒートショック障害が多発する地域でもあります。 それに対して、優良な外皮性能を確保し、住居者の健康を守ることが目的となります。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：105mm以上の柱とする。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：構造材（土台、梁、柱等）は乾燥秋田スギ認証制度、又は合法木材認証制度に登録されたものを使用する。	◎
	①-3 標準仕様の設定	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	②-1 建材・資材調達の共同化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	②-2 調達事務の合理化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：資材、設備の仕様を標準化する作業を事務局として進める。	○
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：UA値、一次消費エネルギー計算書の添付をする。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：認定住宅の適合審査機関を一元化して検査ルールを統一する。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：標準仕様の商品を進め価格表を作成し、原価計算を容易に行えるようにする。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	■ ない	□ ある →	内容：	
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある →	内容：交代制などの導入を検討し、週休2日制の仕組みを進めていく。 職人不足などの問題から若年技能労働者育成に繋げる環境整備にも取り組んでいく。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある →	内容：後世に技能などを残す為にも、優良技能者手当てなどで、職人のモチベーションをあげるような取り組みを実施していく。	○
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある →	内容：社会保険等の法定福利厚生の導入。	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容：リスクアセスメントの実施。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		123			

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）健康快適秋田の家	（地域型住宅供給対象地域）秋田県内
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）秋田の住まい研究会	（結成年）2016　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0600-0098	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：住宅履歴情報を共通管理ソフトを用い、管理内容を統一する。	○
		①-2 情報サービス機関の活用	■ ない	□ ある →	内容：	
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：管理状況を事務局に集約して管理する。	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：維持管理計画を共通のもとする。	○
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：維持管理計画を共通のもとする。	○
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：維持管理計画を共通のもとする。	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：設備業者を交え定期的な勉強会を実施する。	○
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：地域のホームセンターや家電量販店と連携して、お施主様へPRする。	○
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：住宅内覧会や構造見学会などで、優良住宅の良さをお施主様に体感して頂くようにする。	○
	④	維持管理委員会等の設置	■ ない	□ ある →	内容：	
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある →	内容：	
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：住宅完成保証制度への加入を進める。	○
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：瑕疵保険会社から講師を呼び勉強会を実施する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：事務局側が企画して、未経験工務店に対して定期的な勉強会を実施する。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：瑕疵保険機関を統一して、現場管理の一元化をして品質を担保する。	○
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：瑕疵保険機関への、瑕疵保険登録状況を事務局側が管理する。	○
	③-1	需給計画の策定	■ ない	□ ある →	内容：	
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	■ ない	□ ある →	内容：	
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	■ ない	□ ある →	内容：	
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　2		今年度の参加目標人数　1	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　1		今年度の参加目標人数　1	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：事務局が講習会日程を把握して各構成員に伝え参加を促す。	○
c	①	新たな技術等の導入	■ ない	□ ある →	内容：	
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　＜様式３－３＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）健康快適秋田の家	（地域型住宅供給対象地域）秋田県内
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）秋田の住まい研究会	（結成年）2016 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0600-0098	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	乾燥秋田スギ認証制度、または合法木材認証制度に登録されているものを使用する。 地域材加算を申請する場合は、上記地域材を50%以上使用する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：■ 使用していない　□ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	原木供給事業 → 製材・集成材加工 → プレカット業者 → 施工事業者	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　原木供給業者または製材業者、プレカット事業者の在庫状況を定期的に連絡をもらう。	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	■ ない　□ ある →　内容：	
	② グループ全体における地域材の需給予測	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　和室スペースを計画してお施主様にやすらぎの空間を提供する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組		
平成28年熊本地震の復興に資する取組		

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）健康快適秋田の家	（地域型住宅供給対象地域）秋田県内
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）秋田の住まい研究会	（結成年）2016 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0600-0098	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

グループとして多雪地域、寒冷地に建てる住宅として下限の外皮性能と一次消費エネルギーを定めてそれ以上の性能を確保する。

認定低炭素住宅を設計する際は、地域区分以上のUA値になるようにする。また、暖房期の日射取得と冷暖期の日射遮蔽の両立が図れるよう、窓、ガラス性能、庇などの特性を理解し採用していく。躯体性能を十分に上げておくことで建設当初導入した設備が更新されても一次消費エネルギーが標準の-10%を維持できるようにする。

ゼロ・エネルギー住宅では、BELS認証の評価を受け総合的な削減率R値を3地域の場合は100%として、実質的な削減率RO値30%を目標として、UA値は0.49とする。
また、4地域の場合は、削減率R値を100%として、実質的な削減率RO値28%を目標として、UA値は0.58とする。

住宅の省エネ性能の見える化を会員に促進させる為、BELS認証の普及に取り組む。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。